

研究データエコシステム
北海道コンソーシアム
第2回セミナー
March 11, 2026



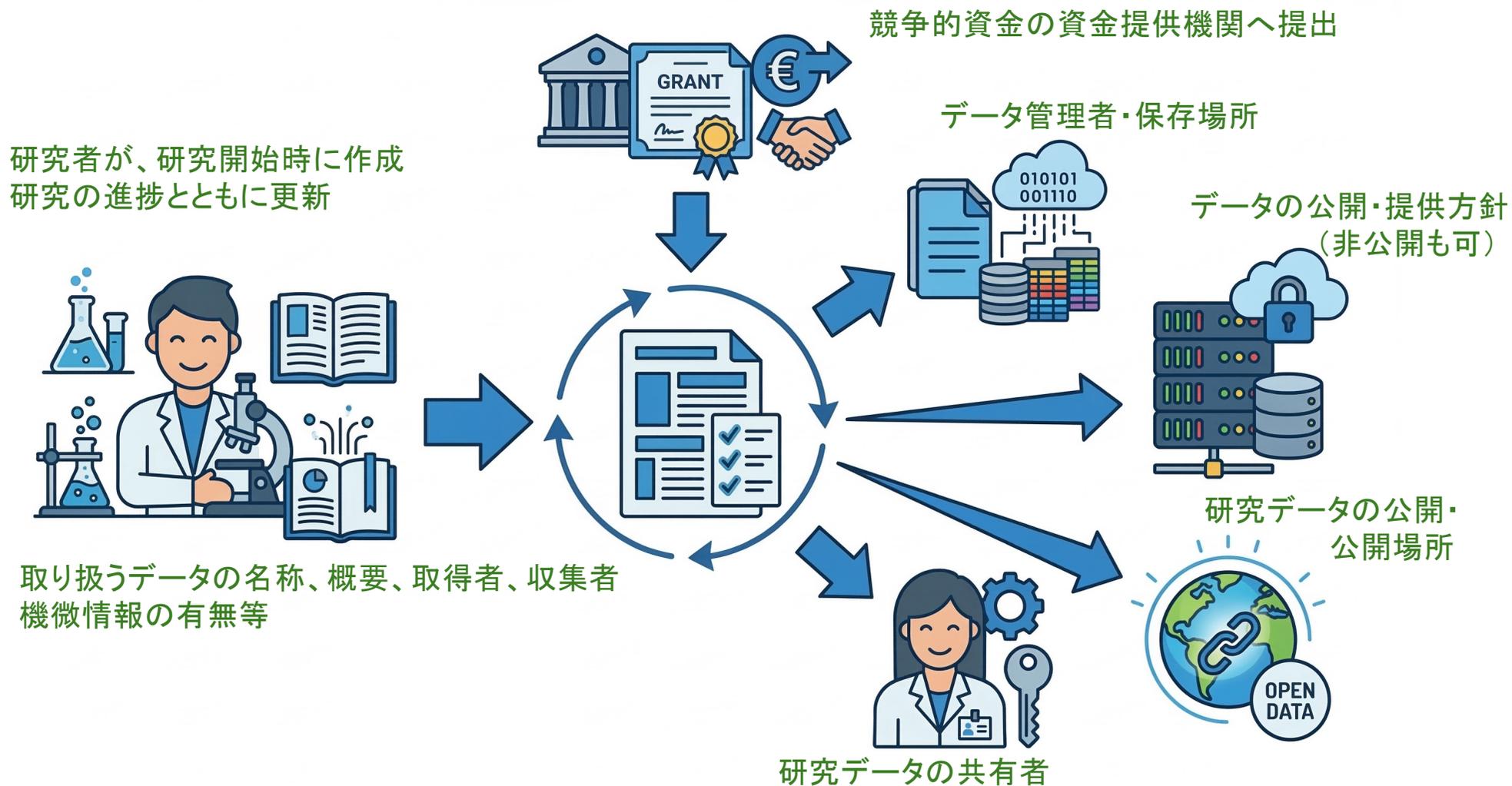
データマネジメントプラン(DMP)とは何か？ —デジタル時代の研究データ管理・活用に向けて—

長井 圭治

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構
/研究基盤統括本部



データマネジメントプラン(DMP) は、研究データの管理計画書



研究者はなぜDMPを書くのか？

① データを紛失しない



(研究データの保存場所やバックアップを決める)

② 共同研究で整理できる



(誰がどのデータを管理するか明確になる)

DMP = 研究データ管理の計画

③ 学生のデータ引き継ぎ

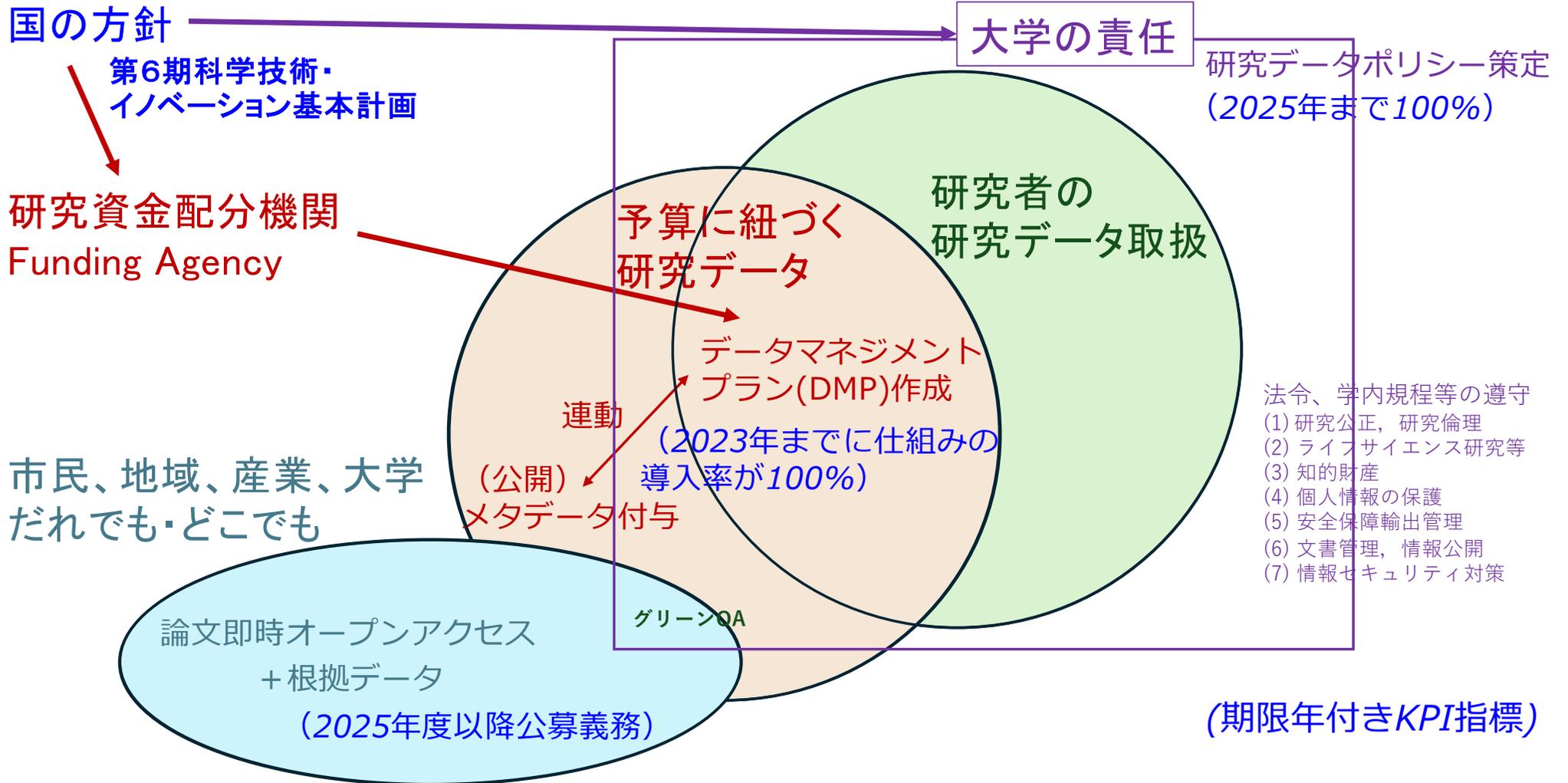


(卒業・異動時のデータ消失を防ぐ)

④ 論文の再現性



(論文の根拠データを後から確認できる)



事務職員が知っておくべきDMPのポイント

① DMPは研究計画書の一部



(研究開始時に作成する
研究データ管理の計画)

② データの保存場所を確認



(大学サーバ、クラウド、
研究室PCなど)

DMP (データマネジメントプラン)

③ 公開の可否を整理



(公開・制限公開・
非公開など)

④ 研究終了後の保存責任

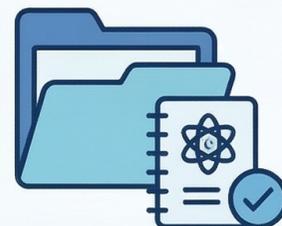


(研究データの保存
期間や大学の責任)

大学のミニマム対応（研究データ管理）



- ① 研究データポリシー
(大学として研究データ管理の
基本方針を定める)



- ② DMP作成支援
(研究者がデータマネジメント
プランを作成できるように支援)

大学として最低限必要な研究データ管理支援



- ③ 保存場所の確保
(研究データを保存する
大学サーバやクラウドなど)



- ④ 公開相談窓口
(研究データ公開や共有に
ついて相談できる窓口)

大学の3部署の協力



研究推進部
(DMP支援・研究支援)



図書館
(研究データ公開・リポジトリ)



情報基盤部門
(データ保存基盤・サーバ)

データマネジメントプラン(DMP)の記載項目 AMEDの例 部分

日本医療研究開発機構 (AMED) データマネジメントプラン 様式 Ver5.0

(記載上の注意点)

- ①研究開発データが複数の場合、適宜、行を複写追加して記入して頂いて結構ですが、それ以外のフォーマットを変更しないようにお願いします。
- ②緑色箇所、備考欄に【公開】と記載がある箇所は、研究開発終了後にカタログとして公開される部分となります。公開可能な情報を記載して下さい。

<https://www.amed.go.jp/koubo/datamanagement.html>

文字サイズ、行幅等修正しています

| 作成日 | | 令和 年 月 日 | 備考欄 |
|---|---------------------|---|--|
| AMED課題管理番号 (AMED記載) | | | AMED記載 |
| 1. プロジェクト情報 | | | |
| 事業名 | | | |
| 研究開発/補助事業課題名 | | | 【公開】 |
| 全研究開発期間/全補助事業期間 | | | 例) 令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日 |
| 研究開発/補助事業代表者 | 所属 | | 大学の場合「〇〇学部、大学院△△研究科」まで、企業等の場合「〇〇部」まで記載してください。 |
| | 役職 | | |
| | 氏名 | | 名字とお名前の間に全角1文字分のスペースを入れてください。(例：研究 一郎) |
| 2. 本研究開発/補助事業によって取得・収集される研究開発データについて | | | |
| 本研究開発/補助事業課題以外での利活用の可能性が考えられるデータの有無 | | 選択してください | ※該当するものを選択してください。研究開発/補助事業代表者自身のみならず、第三者による二次的な利活用の可能性が考えられる場合も含め、該当するものを選択してください。原則、AMED研究によって得られた成果(データ)については、研究開発データの公開・提供方針に係わらず、全て記載するようお願いいたします。 |
| (上記で「あり」を選択した場合のみ) 3を記載しない場合、その理由 | | | 「利活用の可能性が考えられるデータはあるが、3を記載しない」意向の場合は、その理由を記載してください。 |
| 3. 個々の研究開発データについて | | | |
| 研究開発データ① *複数の場合、適宜、行を複写追加して記入してください。 | データの名称 | | 【公開】例) 〇〇の非臨床試験、臨床研究、治験、遺伝子/ゲノム、医薬品開発、医療機器等開発、レギュレーション策定 等 |
| | データの種別① | 選択してください | ※該当するものを選択してください。【公開】(ヒト個人(研究参加者及びヒト試料由来のデータ) ヒト以外の生物由来のデータ その他のデータ) |
| | データの種別② | | ※上記データの種別①を選択後、該当するものを選択してください。【公開】 |
| | データの説明 | | 【公開】例) 〇〇の薬効を確認するために〇〇に投与した結果得られた〇〇データ、〇〇に有用な△△のメカニズムの解明するための〇〇試験で得られたデータ。 |
| | データの件数 | | 【公開】例) 〇〇人、〇〇症例、〇〇検体、〇〇株、等。 |
| | 概略データ量(1ファイル単位) | 選択してください | ※該当するものを選択してください。【公開】(1GB未満 1GB以上10GB未満 10GB以上100GB未満 100GB以上) |
| | 概略データ総量(全てのファイルの合計) | 選択してください | ※該当するものを選択してください。【公開】(1GB未満 1GB以上10GB未満 10GB以上100GB未満 100GB以上) |
| 管理対象データの利活用・提供方針 | | 【公開】例) 無償/有償、ライセンス情報、その他条件(引用の仕方等)等を記載してください。 | |

プロジェクト情報
補助金事業名
研究課題名
研究代表者名

公開メタデータ項目
⇒公開時も活用できる

データマネジメントプラン(DMP)の活用
—作成して保管するだけではもったいない—

研究開始前



DMP作成



- どんなデータを作るか
- 誰が管理するか
- 倫理・法令への配慮

研究中



データ管理



- 保存場所
- バックアップ
- 共同研究者との共有

研究終了後



保存・公開



- 論文の根拠データ
- データ公開
- 長期保存

DMP = 研究データの設計図

- どんなデータを作るか
- 誰が管理するか
- 倫理・法令への配慮



- 保存場所
- バックアップ
- 共同研究者との共有



- 論文の根拠データ
- データ公開
- 長期保存



研究データは「公開 / 非公開」の二択ではない



① 倫理・個人情報
(人を対象とする
研究データ)



② 知的財産
(特許・技術情報)

研究データ



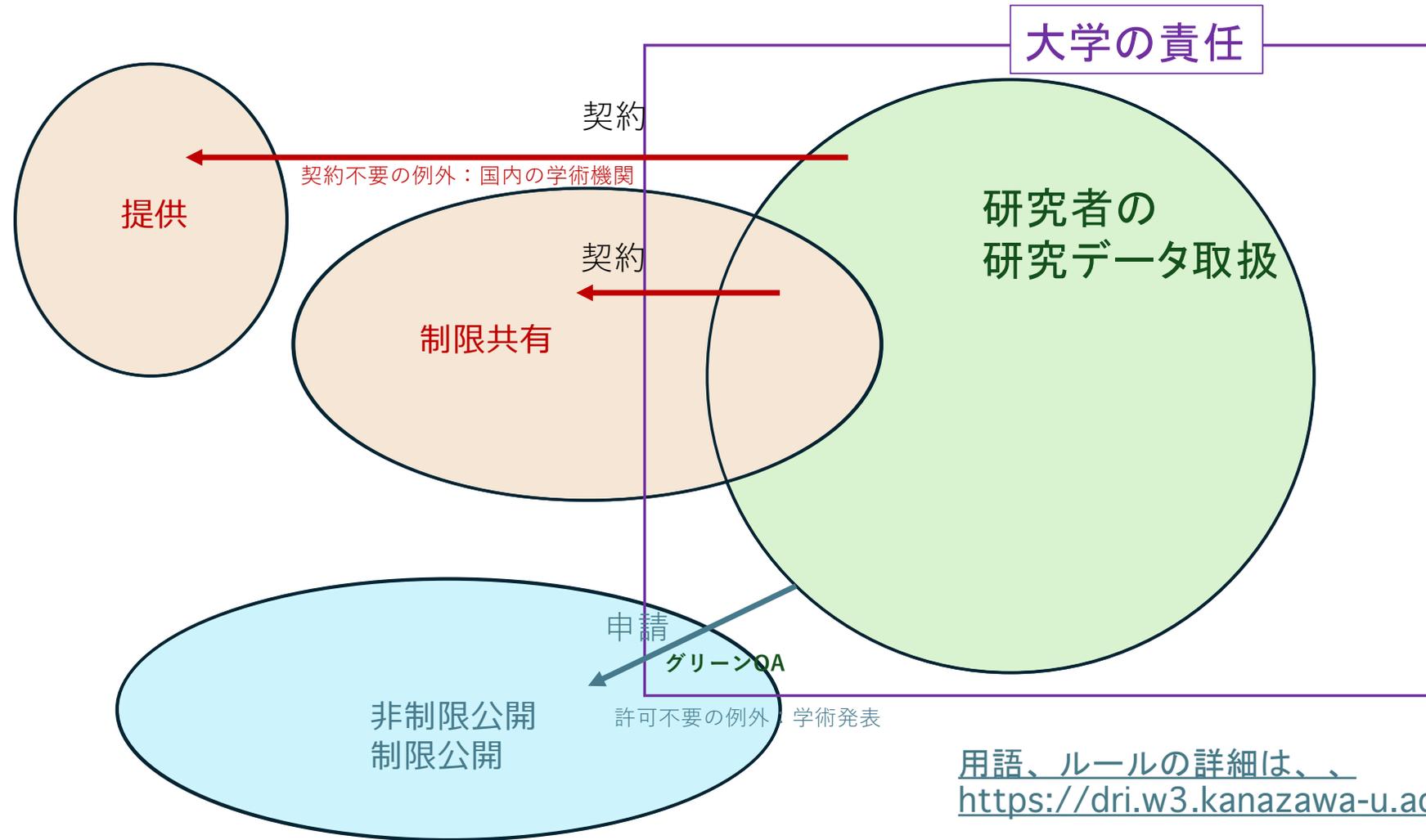
③ 共同研究契約
(企業や他大学との
契約条件)



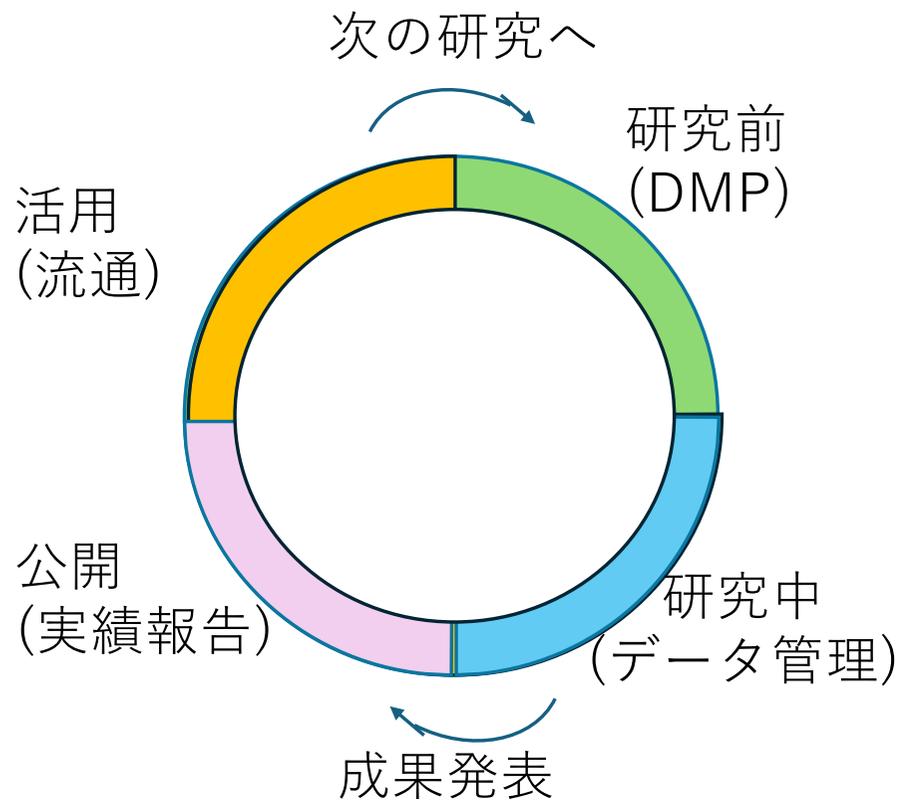
④ 論文の根拠データ
(研究成果の再現性)

研究データ公開には大学の支援が必要

(図書館・研究推進・契約・情報基盤など)



用語、ルールの詳細は、
<https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/oss>



メタデータとは?

データの内容や構造、作成方法などを説明する情報
簡単に言うと、「データについてのデータ」

研究開始前のDMP: 「研究計画用メタデータ」

研究中: 「データ管理用メタデータ」

データ公開時 (登録のために付ける):

「公開用メタデータ」

検索:

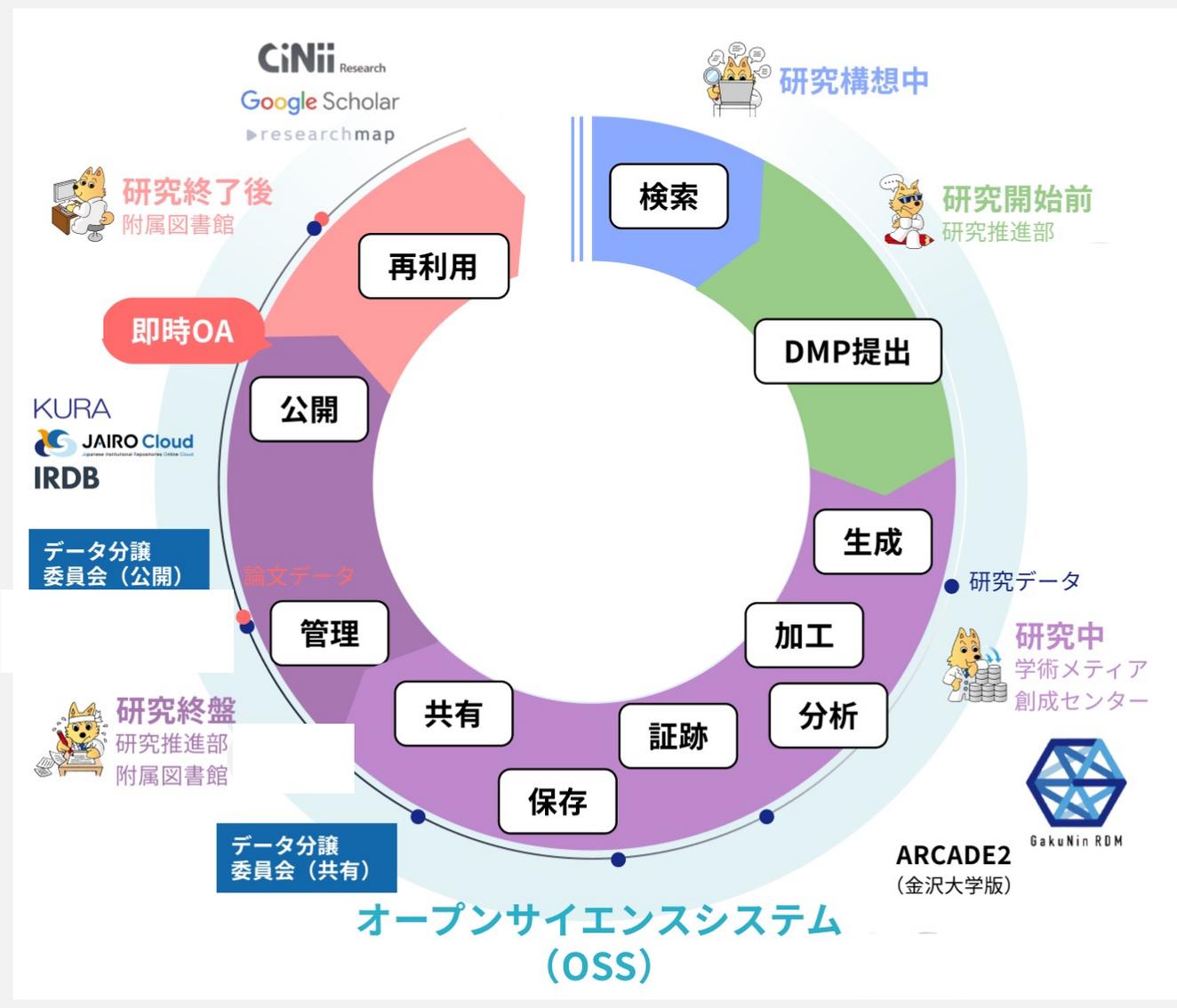
「検索用メタデータ」

研究者が検索 (分野ごと)

政策立案者が検索 (政府メタデータ)

データマネジメントプラン(DMP)の活用支援
—金沢大学の例—

金沢大学の研究データ管理の流れ



研究活動の各段階で、

| | |
|------|-------------|
| 研究推進 | OSS |
| 情報基盤 | GakuNin RDM |
| 図書館 | JAIRO Cloud |

がデータ利活用の
支援を分担



ログアウト Japanese

メニュー

- トップページ
- 使い方など
- データポリシー
- メタデータ一覧
- 申請書提出一覧

申請提出の種類を選んでください。

研究開始前

研究資金を選択 新規

- 外部資金交付申請
- 共同研究・受託研究申請
- 安全保障輸出管理にかかる学内審査申請

データ管理

研究資金を選択 新規

※研究開始時にDMPを提出していない場合は、こちらをクリックしてください。

- [DMP更新](#)
- [GakuNin RDM ログイン](#)

論文発表後

研究資金を選択 新規

※研究開始時にDMPを提出していない場合は、こちらをクリックしてください。

- [DMP更新](#)
- [Researchmap更新](#)

データ公開

研究資金を選択 新規

※研究開始時にDMPを提出していない場合は、こちらをクリックしてください。

- [DMP更新](#)

退職・転職・転入時 特許出願・発明届

お問い合わせ FAQ ポータルへ

附属図書館は、論文のオープンアクセス化を支援します！ 金沢大学学術情報リポジトリ(KURA)への論文登録

トップページへから、
DMP作成(研究開始前)ほか、4つの届出が可能

届出時に自動的に
DMPが更新

予算と対応したDMP作成

OSSを用いて、
DMP作成、提出



金沢大学で保管
(ルール遵守)



FAに提出が必要な場合は
メタデータ一覧から
作成したDMPを選択し、
FA提出用エクセル出力



FAにEXCEL形式の
DMPを提出

メタデータ (新規) DMP作成 (日本医療研究開発機構 AMED)

保存 F2 エクセルインポート F6 様式ダウンロード F7

研究開始前 データ管理 論文発表後 追加情報 (+) クローズ

データ公開

*新規登録時はメタデータファイルの切り替えは不可

DMP ID(自動付与) DMP作成日

DMP最終更新日 研究開始日 *

(自動入力) 2025/08/29 今日

(FAによっては元号表記)
研究を開始した日、年度初め、予算が執行された日いずれも可
Beginning of the fiscal year or the research budget executed.

1. 研究プロジェクト情報

研究課題名 (日本語) * AMED 事業名 / 体系的番号 *

外部資金による場合は、Funding Agency等に提出したものと同一としてください。それ以外の方は、課題名の重複をできるだけ避けてください。
The same as that for the Funding Agency. (Unique title)

研究代表者 氏名 (自動入力されます) Principal Investigator (研究代表者 氏名 英語)

研究担当理事

研究基盤統括本部 (本部長: 学長補佐 (研究力強化担当))

2025
新設

研究データ
マネジメント
統括部門

研究データマネジメント体制の設計及び運用・管理

- タスク1 金沢大学 研究データマネジメントポリシーの運用・改訂等
- タスク2 RDMに関する問い合わせ対応/相談窓口
- タスク3 オープンサイエンスシステムの管理/運用

三位一体

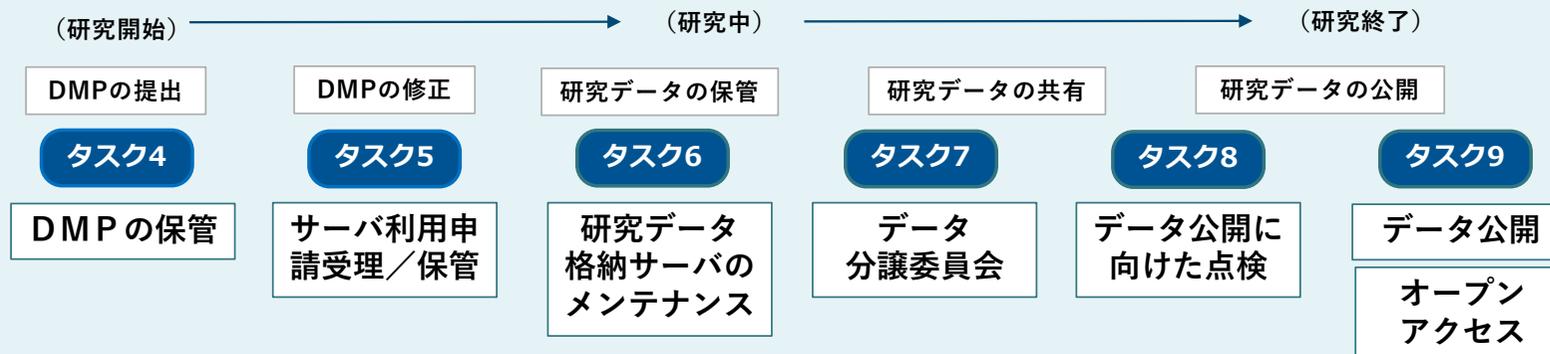
実効的ルール

GakuNIN RDM

ワンストップシステム(OSS)

オープンサイエンスシステム

(研究データマネジメントプラン (DMP) の適切な 管理 → 利活用 → 公開)



研究推進部

学術メディア
創成センター

研究推進部
学術情報課

学術情報課



既存部署の連携で研究データ管理を支える

ご清聴ありがとうございました

詳しくはオープンサイエンスシステムガイド
をご覧ください

<https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/oss>

主な活動

- セミナーの開催
- 個別のポリシー策定支援
- OSSの導入等支援
- Webサイトの運営、資料提供等

<https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/consortium/>



北陸以外の方にも会員
になっていただけます。

北陸研究データ基盤 コンソーシアム

利用者別

- コンソーシアム会員
- コンソーシアム入会希望
- イベント参加希望

目的別

- 北陸研究データ基盤コンソーシアムとは
- これまでのイベント
- これからのイベント
- コンソーシアム会員機関一覧
- 入会申し込み
- 金沢大学の研究データ保管・活用
(学術データ管理基盤システム ARCADE2)



北陸研究データ基盤
コンソーシアムとは



これまでのイベント
これからのイベント



コンソーシアム会員機関



会員募集中

参考サイト

金沢大学学術データ管理
基盤システムARCADE2

内閣府科学技術・イノベーション
事務局「研究DX」ホームページ

AI等の活用を推進する研究データ
エコシステム構築事業

研究データ管理スタートアップ
支援事業

系統的に「研究データ管理」を勉
強したい方へ

令和7年度科研費
研究データの管理・利活用につ
いて

研究データエコシステム
東海コンソーシアム

北陸ファシリティ・技術人材
ネットワーク